



防災講習会



区役所防災課の広瀬滋さんをお招きし、地震のときどうするのが一番よいか、話してもらいました。参加者には、防災マップ、防災用品のパamフレット、笛、クラッカーが配られました。「地震が起きたら、机の下など頭を守るところに隠れます。地震の揺れは1分が2分。揺れが治まったら火を消します。家にいた方がよいか、外に出た方がよいか考えて下さい。歩くときは、頭を何かで守って下さい。もしも、家が壊れて身動きできないときは笛で知らせて下さい。また、飲み物や食べ物がないときは近くの小学校に行ってください。近所の人が集まっていますから、そこで手に入れることができます。」という説明でした。



地震のない国からきた学習者には理解できないこともありましたが、注意することが少しわかっただけでも、安心でした。(7月30日)

習字体験

書く文字は漢字とひらがな。習字は初めてという学習者も多く、思うように筆は動かず、お手本通りにはなかなか書けません。それでも、何回か練習するうちに、だんだん上手になりました。最後に、大きな紙に、好きな文字を皆で「寄せ書き」しました。練習の成果を見て下さい。こんなに上手に書けました。(9月17日)

筆に、硯に注いだ墨汁を
含ませて、半紙に書く。